

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2008年第32号(週報・月報合併号)

週報第32週(8月4日~8月11日)、月報7月

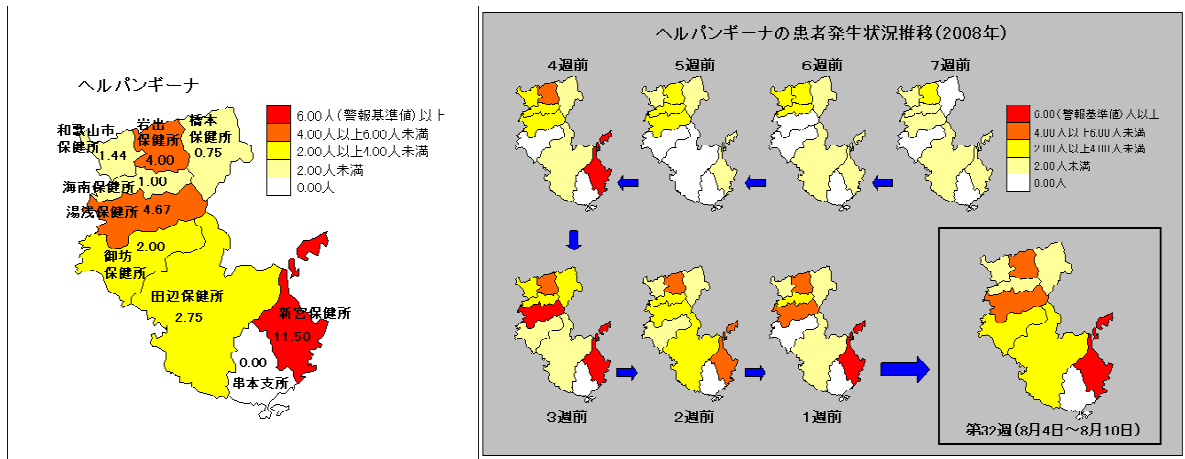
◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

— ヘルパンギーナ : 湯浅、新宮保健所管内の患者数増加、警報発令中! —

現在流行期に入っており、県内でも引き続き流行しています。

湯浅保健所管内は第29週(7/14~7/20)の報告から、新宮保健所管内は第28週(7/7~7/13)の報告から警報が発令されています。両地域ともに前週(第31週:7/28~8/3)より患者報告数は増加しています、和歌山県全体では横ばいで推移しています。

国立感染症研究所が発行するIDWR(第30週:7/21~7/27)によると、国内のヘルパンギーナの定点あたりの患者報告数は減少しています。

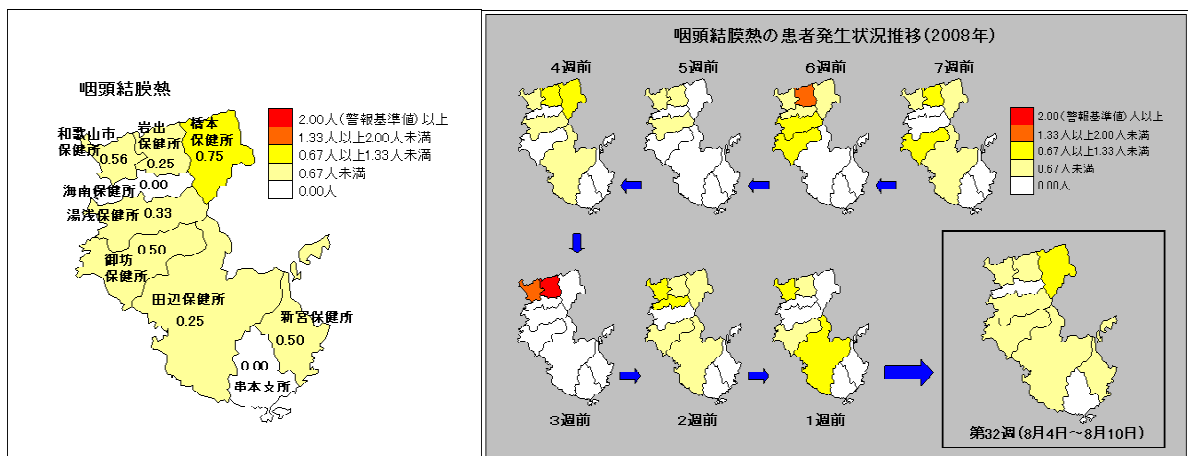


— 咽頭結膜熱 : 岩出保健所管内の警報継続! —

第29週(7/14~7/20)の報告で発令された岩出保健所管内の警報については今週も継続されました。

国立感染症研究所が発行するIDWR(第30週:7/21~7/27)によると、国内の咽頭結膜熱の定点あたりの患者報告数はわずかに減少しています。

本疾病の感染経路は、飛沫感染や手指を介した接触感染であることから、予防には、うがいや手洗い等の励行が重要です。



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

＜届出状況＞ ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 5 名
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：レジオネラ症 1 名
- 5 類感染症：報告はありませんでした。

◆◆ 5 類定点把握感染症（月報）について ◆◆

＜STD感染症の動向＞

調査の対象となる感染症（性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症）の中では、性器クラミジア感染症の報告が最も多いです。性器クラミジア感染症の報告数については、2003年以降ほぼ横ばいで推移しています。性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマ及び淋菌感染症については、2007年の報告数が2003年以降で最も少なくなっています。

＜院内感染症の動向＞

調査の対象となる感染症（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症）の中では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告が圧倒的に多いです。

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は高齢者に多く、2008年7月分の県内における年齢階級層別の報告数については、70歳以上が全体の67%を占めています。地域別では和歌山市及び御坊保健所管内からの報告が多い状況が続いています。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症の報告数は減少しましたが、1月からの合計報告数は過去5年間で、最も早いペースとなっています。

◆◆ 5 類定点把握感染症（週報）について ◆◆

＜警報注意報発令状況＞

警報発令

咽頭結膜熱（岩出保健所管内）

ヘルパンギーナ（湯浅保健所管内、新宮保健所管内）

注意報発令

ありませんでした。

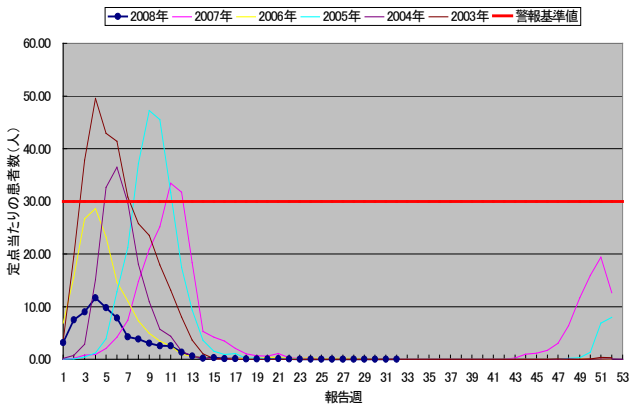
＜患者数上位 5 位＞

- 1位 感染性胃腸炎(3.00)
- 2位 ヘルパンギーナ(2.77)
- 3位 流行性角結膜炎(1.00)
- 3位 突発性発疹(1.00)
- 5位 水痘(0.97)

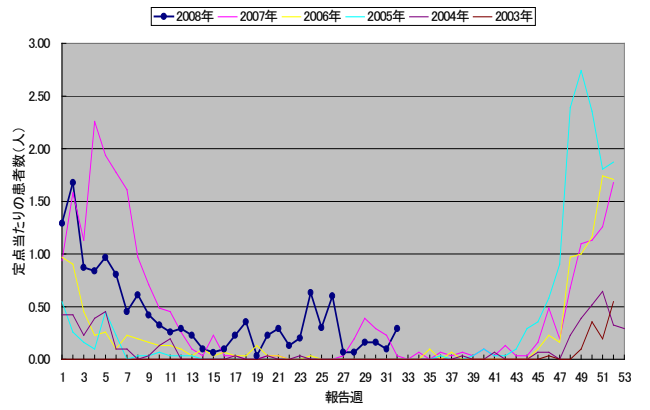
＜週報定点グラフ総覧＞

1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

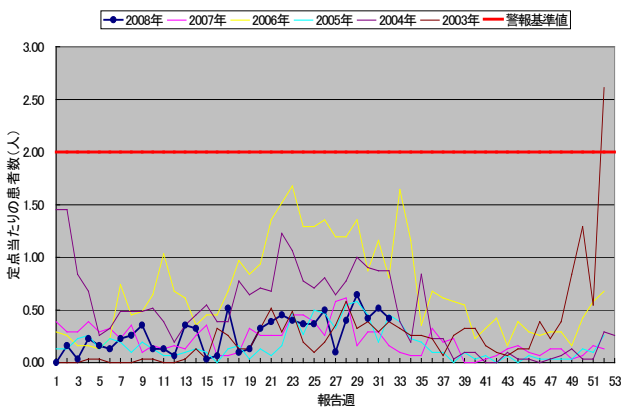
インフルエンザ(和歌山県)



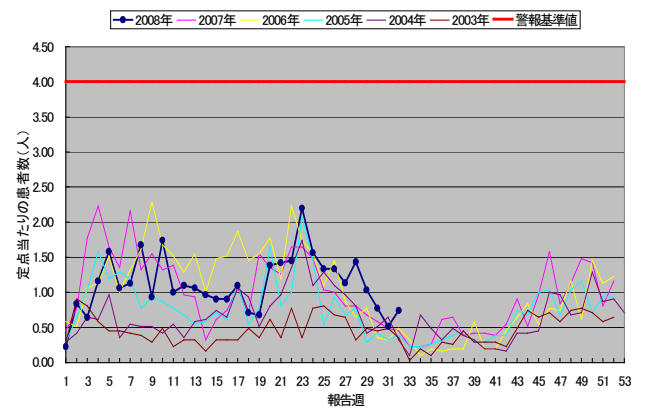
RSウイルス感染症(和歌山県)



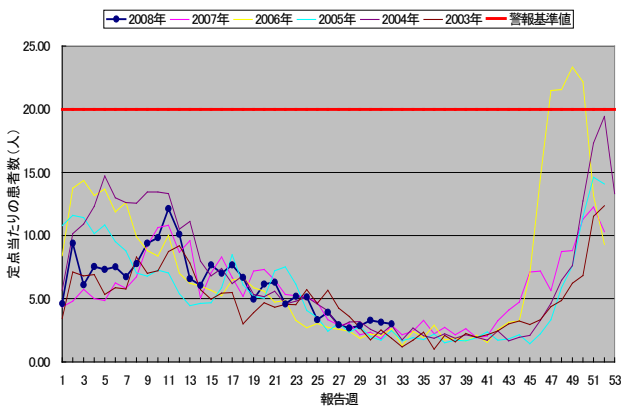
咽頭結核菌感染(和歌山県)



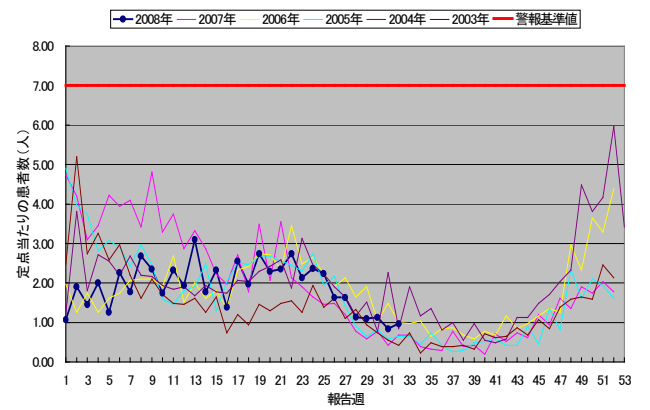
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎(和歌山県)



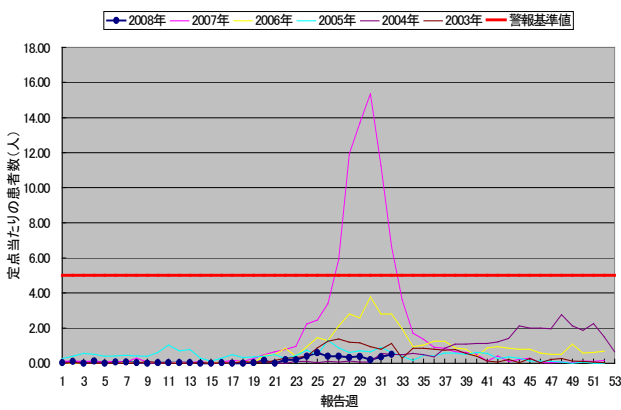
感染性胃腸炎(和歌山県)



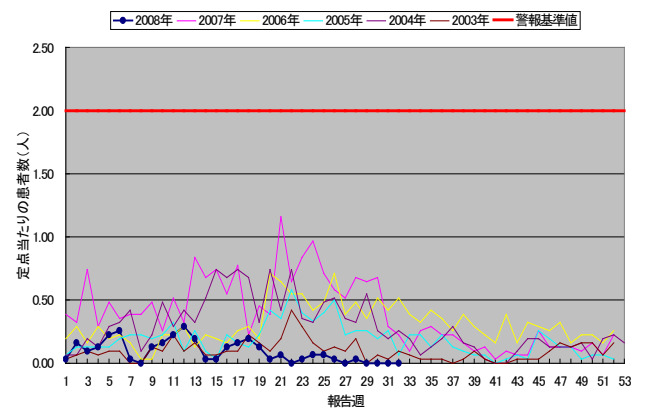
水痘(和歌山県)



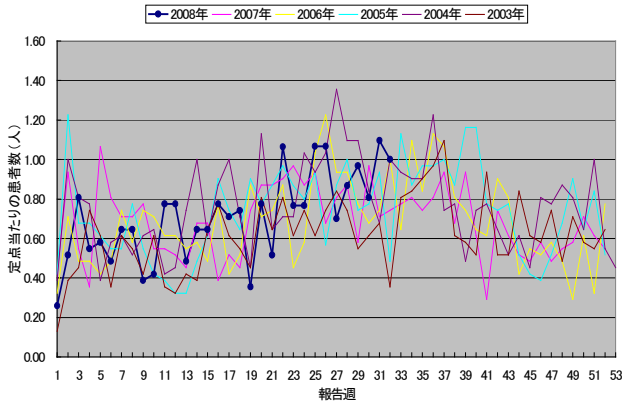
手足口病(和歌山県)



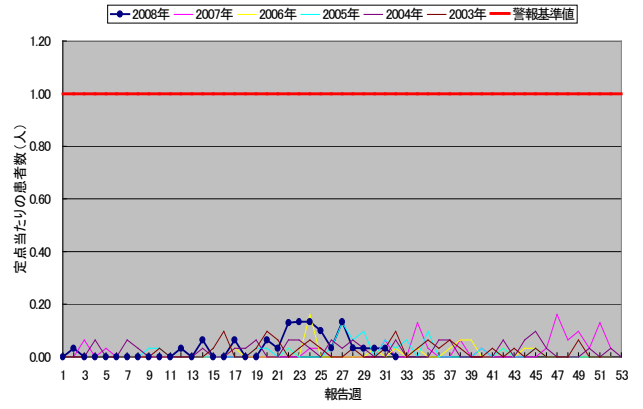
伝染性紅斑(和歌山県)



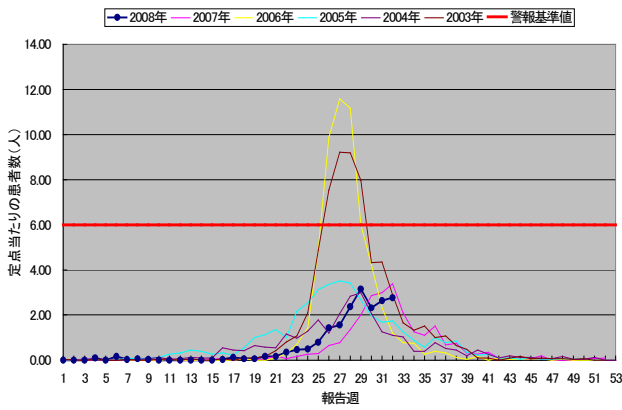
突発性発疹(和歌山県)



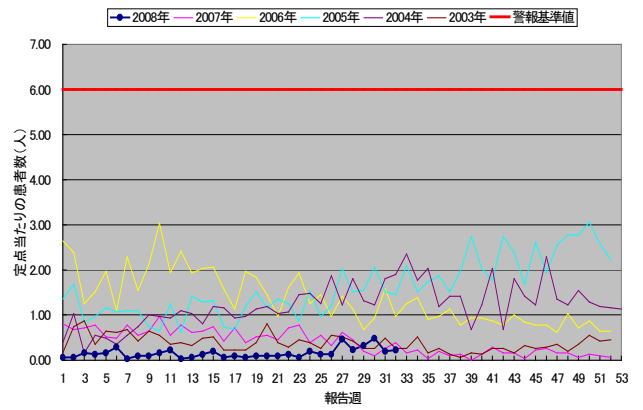
百日咳(和歌山県)



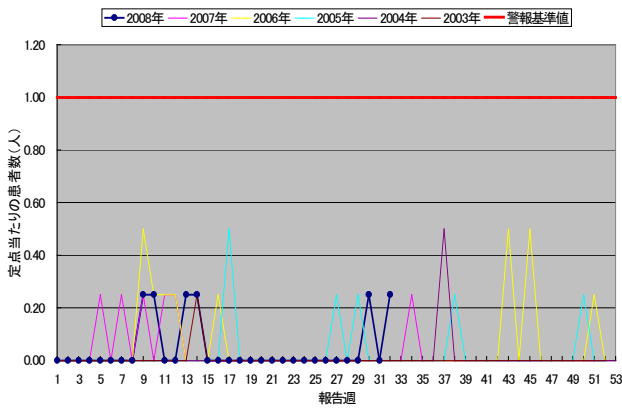
ヘルペシナ(和歌山県)



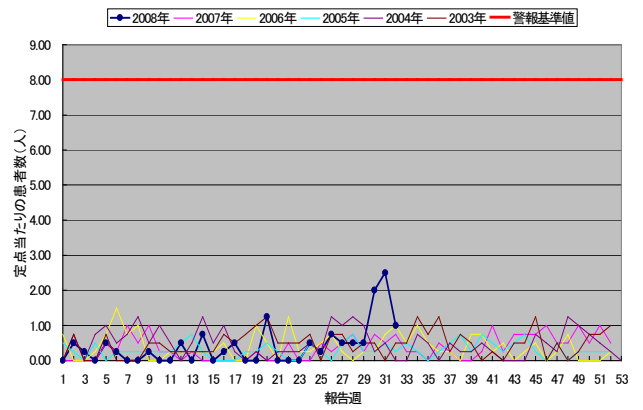
流行性耳下腺炎(和歌山県)



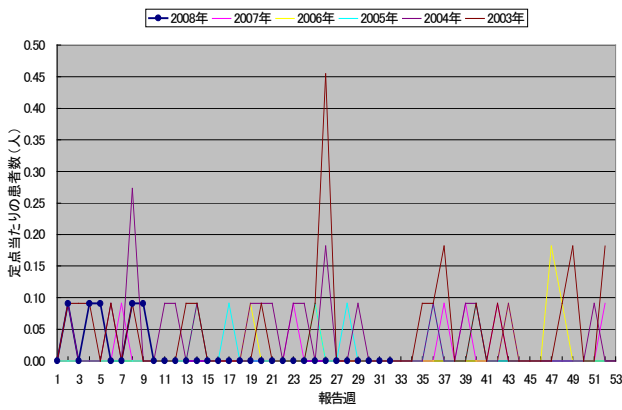
急性出血性結膜炎(和歌山県)



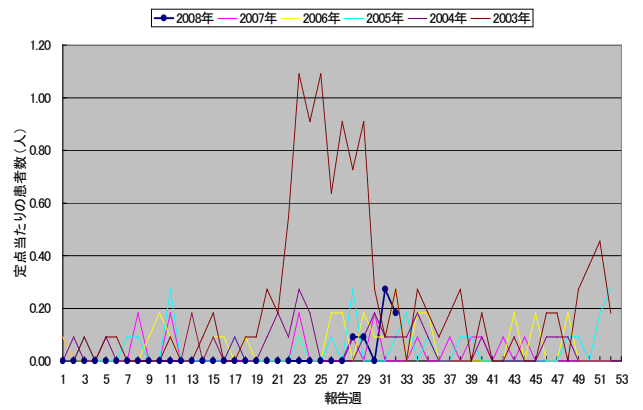
流行性角結膜炎(和歌山県)



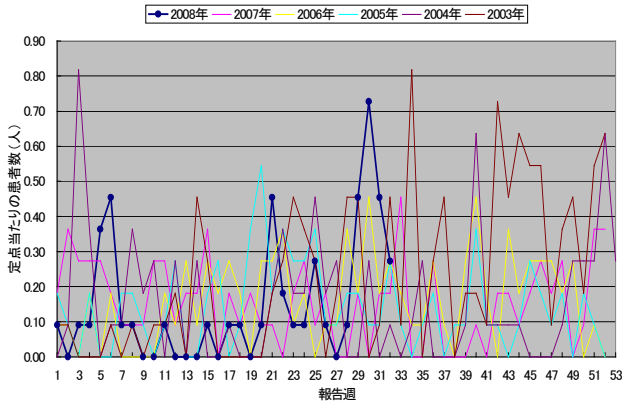
細菌性髄膜炎(和歌山県)



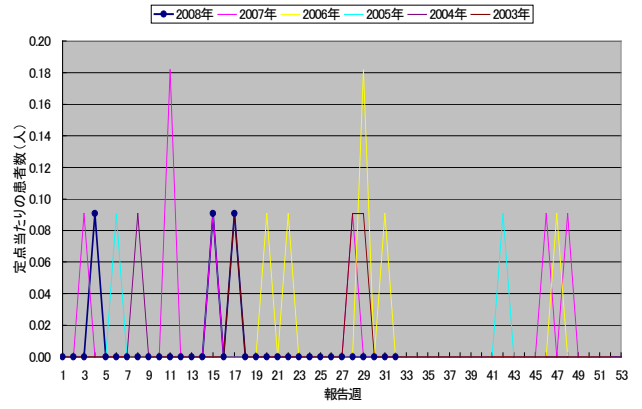
無菌性髄膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

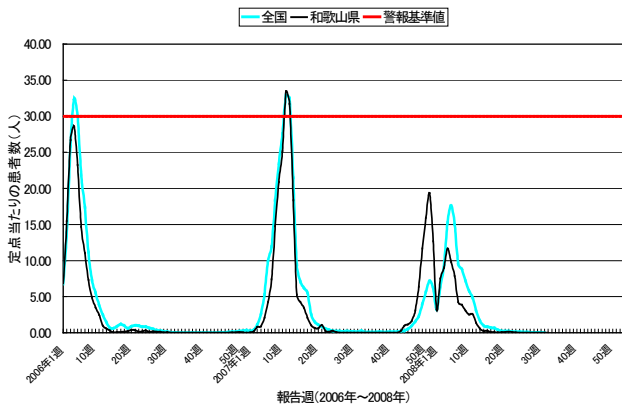


クラミジア肺炎(和歌山県)

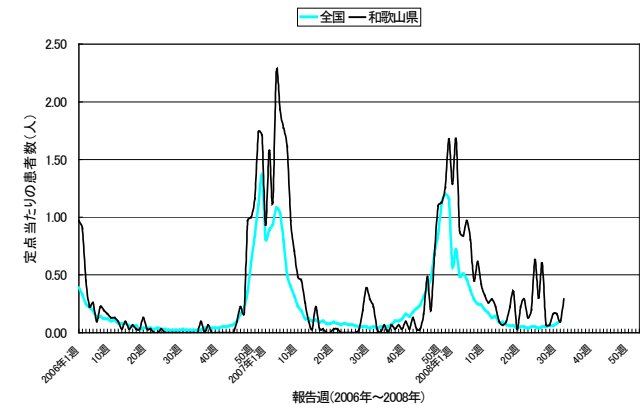


2. 患者数の推移 (全国と比較)

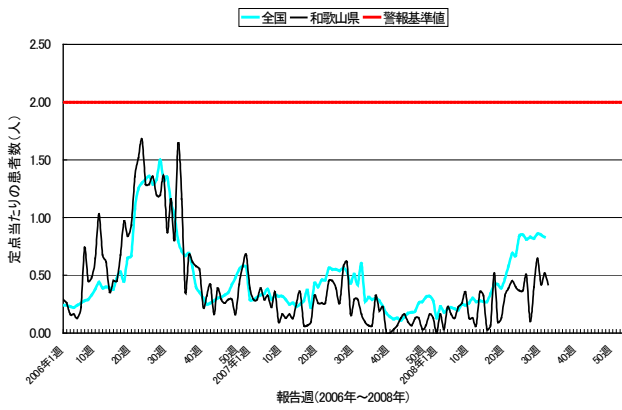
インフルエンザ



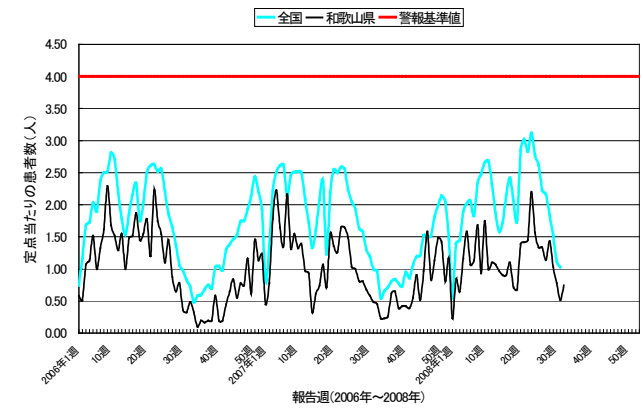
RSウイルス感染症



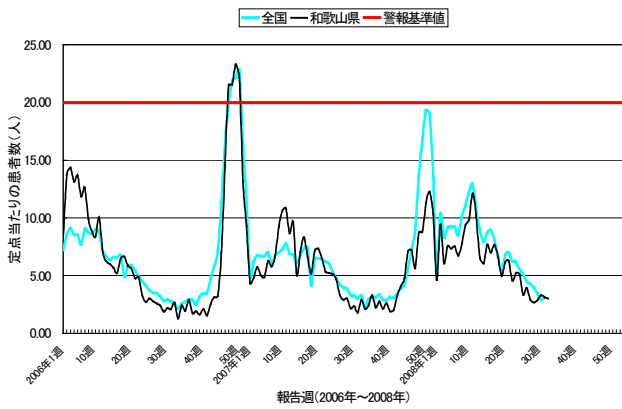
腺ウイルス感染



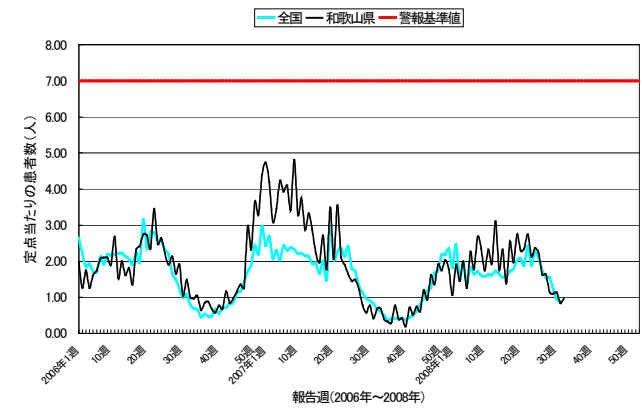
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



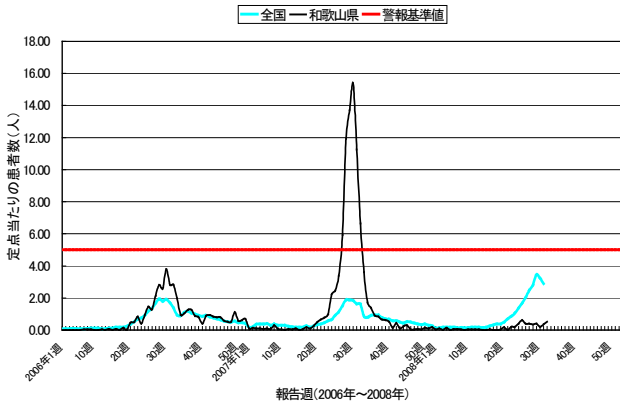
感染性胃腸炎



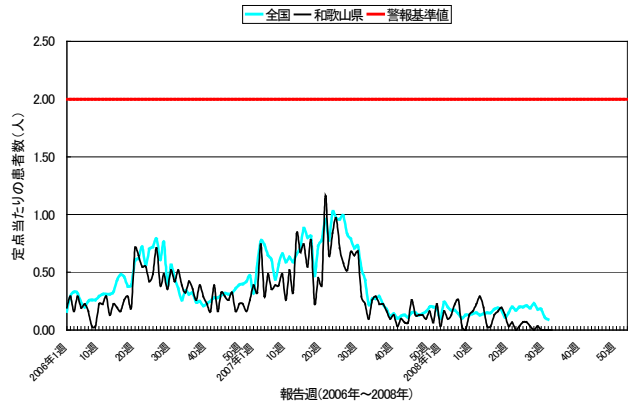
水痘



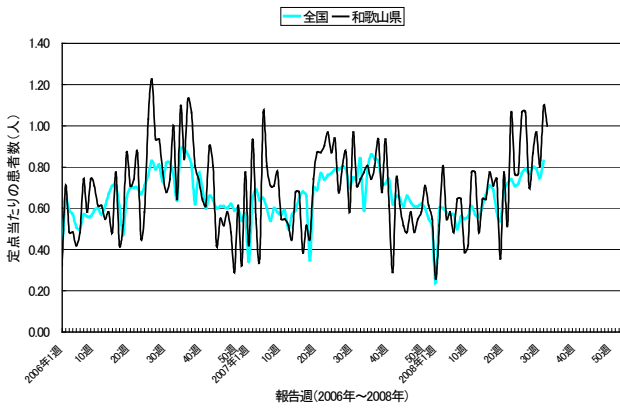
手足口病



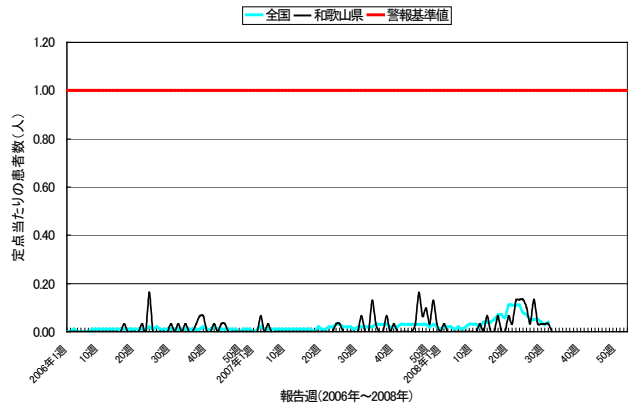
伝染性紅斑



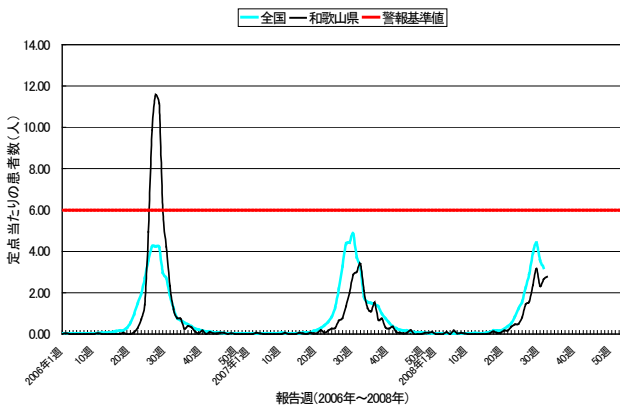
突発性発疹



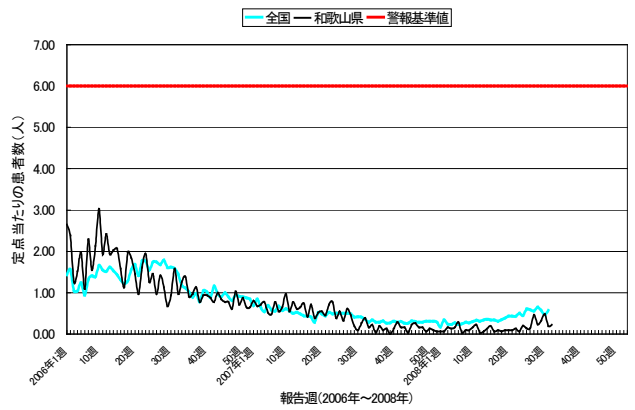
百日咳



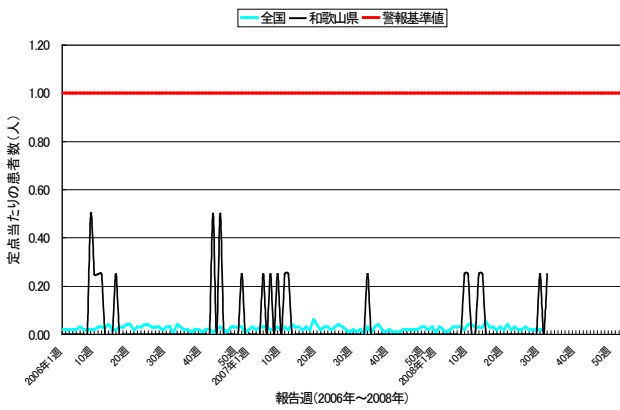
ヘルペシナ



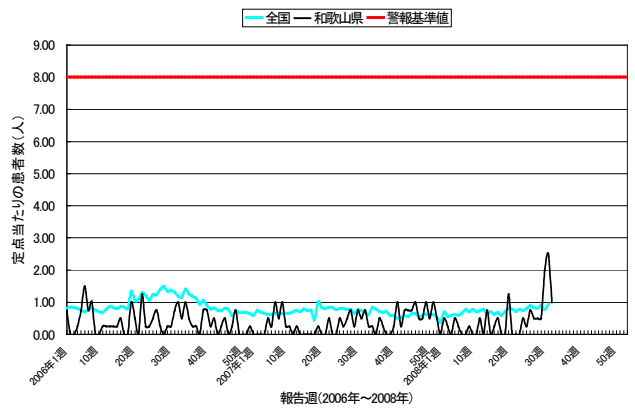
流行性耳下腺炎



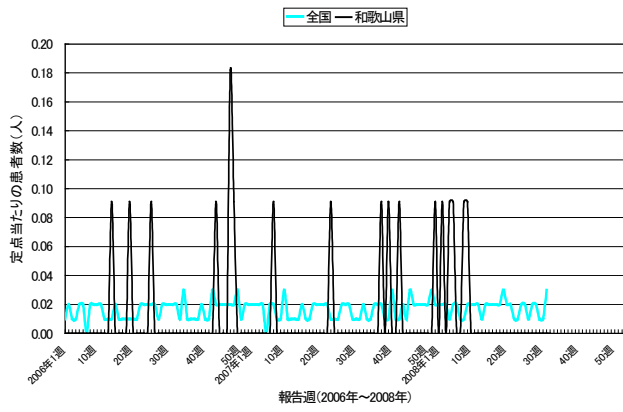
急性出血性結膜炎



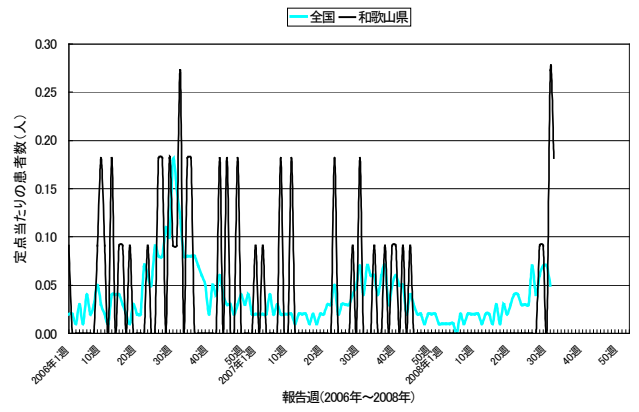
流行性角結膜炎



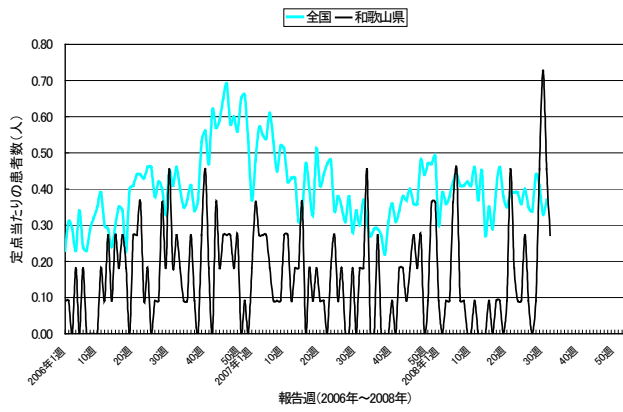
細菌性髄膜炎



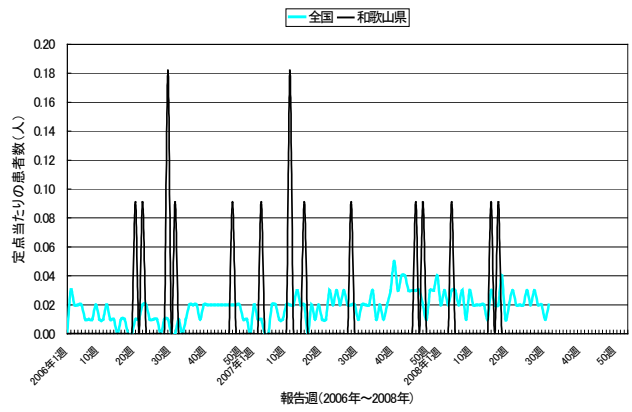
無菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



◆◆ 集計データ ◆◆

<全数把握対象感染症>

2008年第32週 保健所別の患者報告数 ()内は2008年累計

分類	感染症名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮 (串本)
1類	エボラ出血熱										
	クリミア・コンゴ出血熱										
	痘そう										
	南米出血熱										
	ペスト										
	マールブルグ病										
2類	ラッサ熱										
	急性灰白髄炎										
	結核	5(191)	0(77)	0(18)	1(14)	1(21)	1(15)	0(13)	2(26)	0(7)	
	ジフテリア										
	重症急性呼吸器症候群										
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)										
	コレラ										
	細菌性赤痢	0(1)			0(1)						
	腸管出血性大腸菌感染症	0(12)	0(3)	0(1)		0(2)	0(2)		0(3)	0(1)	
4類	腸チフス	0(1)			0(1)						
	パラチフス										
	E型肝炎	0(1)	0(1)								
	ウエストナイル熱										
	A型肝炎										
	エキノкокクス症										
	黄熱										
	オウム病	0(1)	0(1)								
	オムスク出血熱										
	回帰熱										
	キャサヌル森林病										
	Q熱										
	狂犬病										
	コクシジオイデス症										
	サル痘										
	腎症候性出血熱										
	西部ウマ脳炎										
	ダニ媒介脳炎										
	炭疽										
	つつが虫病	0(1)								0(1)	
	デング熱										
	東部ウマ脳炎										
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)										
	ニパウイルス感染症										
	日本紅斑熱	0(2)								0(1)	0(1)
	日本脳炎										
	ハンタウイルス肺症候群										
	Bウイルス病										
	鼻疽										
	ブルセラ症										
	ベネズエラウマ脳炎										
	ヘンドラウイルス感染症										
	養しんチフス										
	ボツリヌス症										
マラリア											
野兔病											
ライム病											
リッサウイルス感染症											
リフトバレー熱											
類鼻疽											
レジオネラ症	1(3)	0(1)				1(1)		0(1)			
レプトスピラ症											
ロッキー山紅斑熱											
5類	アメーバ赤痢	0(3)	0(3)								
	ウイルス性肝炎	0(1)	0(1)								
	急性脳炎										
	クリプトスポリジウム症										
	クロイツフェルト・ヤコブ病										
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0(1)		0(1)							
	後天性免疫不全症候群	0(3)	0(2)	0(1)							
	ジアルジア症										
	髄膜炎菌性髄膜炎	0(1)	0(1)								
	先天性風しん症候群										
	梅毒	0(2)	0(1)						0(1)		
	破傷風										
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
風しん	0(2)	0(2)									
麻しん	0(36)	0(21)	0(3)	0(1)			0(9)	0(2)			

< 定点把握感染症（週報） >

10週分（2008年23週～2008年32週）の患者報告数（和歌山県） ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年23週	2008年24週	2008年25週	2008年26週	2008年27週	2008年28週	2008年29週	2008年30週	2008年31週	2008年32週
インフルエンザ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	6	19	9	18	2	2	5	5	3	9
咽頭結膜熱	12	11	11	15	3	12	20	13	16	13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	66	47	40	40	34	43	32	24	16	23
感染性胃腸炎	156	154	100	118	88	80	89	102	97	93
水痘	64	71	67	49	49	34	34	35	26	30
手足口病	6	12	18	12	12	10	12	6	11	16
伝染性紅斑	1	2	2	1	0	1	0	0	0	0
突発性発疹	23	23	32	32	21	26	30	25	34	31
百日咳	4	4	3	1	4	1	1	1	1	0
ヘルパンギーナ	14	15	24	43	47	71	98	72	82	86
流行性耳下腺炎	2	6	4	4	14	7	10	15	6	7
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
流行性角結膜炎	0	2	1	3	2	2	2	8	10	4
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	1	0	3	2
マイコプラズマ肺炎	1	1	3	1	0	1	5	8	5	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分（2008年23週～2008年32週）の定点当たり患者報告数（和歌山県） ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年23週	2008年24週	2008年25週	2008年26週	2008年27週	2008年28週	2008年29週	2008年30週	2008年31週	2008年32週
インフルエンザ	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	0.20	0.63	0.30	0.60	0.07	0.07	0.16	0.16	0.10	0.29
咽頭結膜熱	0.40	0.37	0.37	0.50	0.10	0.40	0.65	0.42	0.52	0.42
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.20	1.57	1.33	1.33	1.13	1.43	1.03	0.77	0.52	0.74
感染性胃腸炎	5.20	5.13	3.33	3.93	2.93	2.67	2.87	3.29	3.13	3.00
水痘	2.13	2.37	2.23	1.63	1.63	1.13	1.10	1.13	0.84	0.97
手足口病	0.20	0.40	0.60	0.40	0.40	0.33	0.39	0.19	0.35	0.52
伝染性紅斑	0.03	0.07	0.07	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.77	0.77	1.07	1.07	0.70	0.87	0.97	0.81	1.10	1.00
百日咳	0.13	0.13	0.10	0.03	0.13	0.03	0.03	0.03	0.03	0.00
ヘルパンギーナ	0.47	0.50	0.80	1.43	1.57	2.37	3.16	2.32	2.65	2.77
流行性耳下腺炎	0.07	0.20	0.13	0.13	0.47	0.23	0.32	0.48	0.19	0.23
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25
流行性角結膜炎	0.00	0.50	0.25	0.75	0.50	0.50	0.50	2.00	2.50	1.00
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.00	0.27	0.18
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.09	0.27	0.09	0.00	0.09	0.45	0.73	0.45	0.27
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2008年第32週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	9	4	3	1	0	0	0	1	0	0
咽頭結膜熱	13	5	○1	3	0	1	1	1	1	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	6	3	1	1	0	2	10	0	0
感染性胃腸炎	93	57	8	8	3	7	0	5	5	0
水痘	30	10	13	0	1	4	1	1	0	0
手足口病	16	4	1	3	0	4	0	1	3	0
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	31	9	10	4	1	1	1	3	2	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	86	13	16	3	2	○14	4	11	○23	0
流行性耳下腺炎	7	5	2	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	1	1	-	-	-	-	-	0	-	-
流行性角結膜炎	4	4	-	-	-	-	-	0	-	-
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
無菌性髄膜炎	2	0	2	0	-	0	0	0	0	-
マイコプラズマ肺炎	3	1	2	0	-	0	0	0	0	-
クラミジア肺炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-

2008年第32週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	0.29	0.44	0.75	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.42	0.56	○0.25	0.75	0.00	0.33	0.50	0.25	0.50	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.74	0.67	0.75	0.25	0.50	0.00	1.00	2.50	0.00	0.00
感染性胃腸炎	3.00	6.33	2.00	2.00	1.50	2.33	0.00	1.25	2.50	0.00
水痘	0.97	1.11	3.25	0.00	0.50	1.33	0.50	0.25	0.00	0.00
手足口病	0.52	0.44	0.25	0.75	0.00	1.33	0.00	0.25	1.50	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	1.00	1.00	2.50	1.00	0.50	0.33	0.50	0.75	1.00	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	2.77	1.44	4.00	0.75	1.00	○4.67	2.00	2.75	○11.50	0.00
流行性耳下腺炎	0.23	0.56	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.25	0.33	-	-	-	-	-	0.00	-	-
流行性角結膜炎	1.00	1.33	-	-	-	-	-	0.00	-	-
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	0.18	0.00	2.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	0.27	0.33	2.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-

2008年第32週 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

Table showing patient counts by age group and sex for various diseases in Wakayama Prefecture. The table is divided into four main sections, each with columns for age groups (e.g., 1歳, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10~14, 15~19, 20~29, 30~39, 40~49, 50~59, 60~69, 70~79, 80歳~) and a total count column.

2008年第32週 年齢階級層別の定点当たり患者報告数(和歌山県)

Table showing the number of patients per fixed point by age group and sex for various diseases in Wakayama Prefecture. The structure is identical to the first table, but the data values are normalized to a per-fixed-point basis (e.g., 0.00, 0.06, 0.10, 0.03, etc.).

和歌山県感染症情報（WIDR）2008年第32号

発行日：平成20年8月13日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局健康対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。